

令和3年度 第1回港南区協働による地域づくり推進協議会 開催報告

日 時	令和3年7月2日（金）午前 10 時から正午まで
場 所	港南区役所6階 601号、602号会議室
出席者	藤田会長、木村副会長、杉山副会長、若林委員、石川（正二）委員、小室委員、穂永委員、石川（彰子）委員、小館委員、塩田委員、守分委員、本間委員、稲村委員、須田委員、栗原委員
議 題	1. 令和3年度における各団体の取組について 2. その他

【協働による地域づくり推進協議会の概要】

区内の地域活動者や団体が、自治会町内会など身近な地域の中で連携できる関係を築き、地域での活動をより一層進めていくために、区内で活動する各団体の代表者と区役所と一緒に話し合い、情報を交換する場として、平成26年度から設置しています。

◆ 今年度から、港南保護司会が協議会委員に加入しました。

港南区連合町内会長連絡協議会 （藤田誠治 会長：芹が谷）



協働による地域づくりの推進として、保護司会とも情報を共有し、相互理解が必要ということで一緒に活動していくことにしました。

また、新たに取り入れた「コロナ禍における自治会町内会活動のICT活用」としては、取り組める方から、また簡単なことから初めていこうと考えています。そして新たに地球温暖化対策として、「てんぷら油回収の取組」を推進していきたいと考えています。

港南区社会福祉協議会 （木村妙子 会長：野庭住宅）

今年度を地域のつながり・支え合いの再始動の年とし、感染対策をしつつ地域活動の継続に向け支援をします。

第4期港南ひまわりプランの推進については、地域ケアプラザ、区役所と連携し、地域による地区別計画の推進を支援します。

今後、地域の担い手不足が加速する中で、地域活動の中心的役割である自治会町内会、地区社協とともに、新たに企業や施設と連携して地域活性化を目指していきます。



港南区民生委員児童委員協議会 （杉山静枝 会長：日野南）



昨年度はコロナ禍で広報紙が年1回の発行となるなど、企画委員会が機能せず終わってしまいました。今年もどうなるか分かりませんが、定例会は毎月開催します。

5月12日から18日は「民生委員児童委員の日」ということで、各地で活動している様子を写したパネル展を行いました。10月には赤い羽根街頭募金を計画しています。

港南区地区社会福祉協議会分科会 （若林諭 会長：永谷）



地区社協分科会は、連合単位で構成しています。自治会町内会等いろいろな方が集まって福祉について考え、活動して、良いまちにしようという分科会です。

「つながること」により様々な活動ができます。今年度は子ども関係、障がいなどについて地域ケアプラザや企業、施設の方と連携して、計画だけではなく実際に活動をしていきたいと考えています。

港南区保健活動推進員会 （石川正二 会長：ひぎり）

昨年は、コロナ禍の新しい生活様式におけるパイオニアになるよう工夫して活動していました。今年度もその延長で数々の活動を進めていきます。

年間としては、コロナ禍で活動ができず体力が落ちているという地域の声を踏まえ、特定検診の啓発を行っていきます。

「愛される保健活動推進員会」を目指して、今年１年間活動していきたいと思います。



港南区スポーツ推進委員連絡協議会 （小室俊博 会長：日野第一）



コロナ禍で昨年はほとんど活動できませんでした。

今年は、市や他の区がどんな活動を行っているのかを参考にしながら、港南区発祥の「ファジーバレーボール大会」や「健康ランニング大会」等、港南区の事業を何とか実行したいということで準備を進めています。

コロナ禍が落ち着き、皆さんが明るくスポーツができるように、色々考えながら活動していきたいと考えております。

港南区青少年指導員協議会 （穂永進 会長：日野第一）

昨年は活動を停止せざるを得ない状況でしたが、今年は横浜市、港南区での事業を何かしらの形でやりたいと思います。

全市一斉統一行動パトロールを今年は実施しようと進めています。

また、「こうなん子どもゆめワールド」、「港南ふれあいウォーキング」は実行委員会を立ち上げ、対策をとって何らかの形でできるように模索しています。



港南区消費生活推進員の会 （石川彰子 会長：港南台）



2021年4月、2年に1度の委嘱式を実施し15地区118名が委嘱されました。

今回はコロナ禍で委嘱式後の研修会や8月の消費生活教室が中止になり、その後のイベント参加や啓発活動などの取り組みも出来ませんでした。今年度後半は「悪質商法」被害防止に向けた取り組みや地域の見守り活動の実施に向け、開催される地域ケアプラザのイベントや会議に参加し情報を共有したいと思っています。

港南区環境事業推進委員連絡協議会（小舘とく子 会長：永野）



今年度は「プラスチックごみ、食品ロスの削減」を港南区の行動目標に決定しました。

それに伴いマイバッグやマイボトルの活用等、プラスチックごみの削減に向けた啓発を行います。

また、今年度は区役所等と合同で行うデパートやスーパーの「店頭啓発イベント」の参加に加え、地域の精力的な啓発やごみ集積場所問題に対応するなど本来の活動を再開していきたいと思います。

港南区シルバークラブ連合会（塩田良英 会長：野庭団地）

ワクチン接種の目途が立ち、少しほっとして、動き出しつつあります。

また、今年は昨年できなかったシニア大学を感染対策に気を付けながら開催しています。

港南区シルバークラブ連合会としては、感染対策に十分気を付けて、一歩前に進んでいく、「アクティブシニアで行こう！」という方針ですので、是非皆さんのご協力をお願いします。



港南区食生活等改善推進員会（守分光代 会長：永野）



口腔ケアは全身の健康づくりの第一であり、コロナ禍での感染予防にもなると考えています。そのため、今年度の活動方針として、あらゆる世代への口腔ケアの啓発を重点項目としています。

また、今年度は企業との連携事業として、港南台バース内の無印良品で「働き世代に対する啓発活動」を4回計画しています。第1回目を6月19日に実施しました。今後も地域の皆様へ防災や生活習慣病予防の啓発も合わせて行います。

港南区商店街連合会（本間泰輔 会長）

今年も「ひまわり絵画コンクール」を行い、「こうなん子どもゆめワールド」で表彰します。また、商店街のお店の店主が先生になる「まちゼミ」を港南区としても11月から12月の期間で行います。

さらに、港南区として「プレミアム商品券」を考えているので、ぜひ商店街で使っていただければと思います。



港南区工業会（稲村直之 会長）



港南区工業会は、地域企業間の連携強化、地域社会の発展などといった基本方針に沿って事業を実施しています。

昨年もコロナ禍で活動がほとんどできず、今年も同様に考えていますが、その中でもゴルフコンペの実施や、「ひまわり交流」、「健康ランニング大会」の協賛を通して皆さんと連携を図っています。

工業会は、今年で創立40周年とのことで11月に式典を考えていましたが、この状況なので、来年なんとか行いたいと思っています。

港南保護司会 （須田次朗 会長）



保護司会は、「社会を明るくする運動」として、作文コンテストを小中学校の生徒を対象に行っています。港南区は作文レベル、取組意識も高いと感じています。

また、各地区で開催しているミニ集会を活用して、今年からは積極的に向いて保護司会の活動を知ってもらいたいと思っています。

横浜刑務所などの矯正施設が身近にある地域はなかなかありません。現在はコロナ禍の為見学出来ませんが、状況が落ち着いたときに、見学したい場合はご連絡ください。

港南区役所 （栗原敏也 区長）

コロナ禍に対する対応として、区役所は体制を強化しており、第5波が来たとしても万全の体制を取れるような形で実施しております。

また、今年度は第4期港南ひまわりプランのスタートの年で、計画を形にしていく年です。

港南区役所は、地域の皆様と、共働きのパートナーとして、「協働による地域づくり」を進めてまいりますのでよろしくお願いします。



当日の様子

